

発行: (株)山研ビルサービス 発行日: 2025年7月25日
272-0143 市川市相之川 1-18-20 Tel:047-358-4023 Fax:047-357-3738
HP: <http://www.yamaken-bs.com> E-mail: office@yamaken-bs.com

●人生の得失は人を利するにあり

昭和30年代半ば、母は養豚を学びに来る大勢の牧場研修生のお世話を骨身を惜しまずにやっていた。小さい頃からその姿を見ていた僕は、母に「朝早くから夜遅くまで、どうすればニコニコしながら人のお世話が出来るの?」と聞いた。母は、「全国からこんなに数多くの意欲ある若者が未来を夢見て牧場に学びに来ているでしょう。その一生懸命な姿を見ていると嬉しくて、ついニコニコしながら喜んでお世話をしてしまうのよ」。それに対して生意気盛りの僕は、「そんなことを言ったら、今のように食料や物が少ない時に、どうやって十分なお世話が出来るというの!」と、トンチンカンな反論をしてしまった。母は、急に陰しい顔つきになってこう語り始めたのだ。「あのね、物やお金はあるに越したことはありません。でも、たとえそれがなくても人を幸せにすることができるのよ。まずは優しい顔で人に接すること。思いやりを持って対応すること。相手と一緒に喜んで悲しんだりできること。自分の時間と身体を使うだけでも、人様のお世話は十分できるのよ。そして相手が幸せな気持ちになってもらえると自分も幸せになれる。これを称して“無財の布施”と言うのよ。この言葉をよく覚えておきなさい。」母の厳しい言葉は僕の胸にグサリと突き刺さった。母はそれから36年後に他界した。母が亡くなった2年後のこと、全国に散らばっている研修卒業生達の呼びかけでカンパが続々と集まり、父母と親子豚の見事なブロンズ像が本社入口に建立された。除幕式に駆けつけた卒業生達からは、「君の父君はもちろんだけれど、僕達を全力で応援し面倒を見てくれたお母さんは決して忘れる事ができない。お母さんが陰で果たした功績はすごい。皆、心から感謝しているんだ。」と口々に言われた。改めて母に教わった布施の重みを実感させられた瞬間だった。ブロンズ像建立の日、僕の日記帳に次のような『論語』の言葉が綴られていた。『事を先にして得るを後にす。徳を崇くするにあらずや』人の為に尽くす事を先にして、自分の利益は後回しにする。それが人徳を高める事につながっていく。

“布施”は、目先の利益にとらわれていると、なかなかできることではないんだよね。

※【サイボクハム会長】笹崎静雄『私を励ましてくれた言葉たち』より抜粋させて頂きました。



10年位前、サイボクハムの会社に見学に行った事があります。広い牧場の中に“ぶたのテーマパーク”と“サイボクの森公園”“ミートショップ”が点在し、家族が一日遊んで楽しめる工夫がされており、帰りにお土産の美味しいハムを買っている人達でいっぱいでした。素晴らしい会社には素晴らしいお母さんのような人がいるのですね！
我社も公園の様な会社を目指して行きます。

— 山下久人 —

『働くことを考える』

代表取締役社長 山下信之

夏は暑くて当たり前ですが、昔は冷夏と言われる年があった事をふと思い出しました。台風が多く、小学生の僕はあまり外遊びに行けず、退屈な夏休みを過ごした事を覚えています。今夏は、熱中症対策の義務化もあってか、空調服を着用している人を多く見かけます。先日も散歩中のご婦人が着用しているのを見かけました。以前は、「なんだあれは?」と、ちょっと変な目で見ていたのですが、最近では工場や工事現場で働く方達は、ほぼ全員が着用しているので熱中症予防対応の早さに驚きます。空調服はじめ、様々な予防対策商品が広まっています。環境の変化にも対応して働く人の健康を守る商品開発のアイデアは素晴らしいと思います。我社でも従業員の皆さんの健康を守り、働きやすい環境を考えて行きます。皆さんもご自身の健康管理はもちろんですが、ご家族や周囲の人にも声がけて体調不良のサインを見逃さないようにして元気にお過ごし下さい。



★山研インフォメーション



●夏のプール監視業務が始まりました。遊びに来て下さいね!

プール開設期間: 7月19日(土)~8月31日(日)(市川市ホームページをご覧ください)

場所: 市川市内の公園ミニプール、公民館ミニプール、25mプールがあります。

☆プール監視員の皆様、猛暑日が続きますので熱中症対策をして宜しくお願いします。



★今後の行事予定

●後期 清掃作業従事者研修会(従業員全員が対象)…9月14(日)9時~17時

会場: 市川市文化会館: 第5会議室

大変恐縮ですが万障繰り合わせの上ご参加ください。

※申込みは随時受付中…詳細は9月号(8/25発行)にてご案内します。

●秋の社員バス旅行…10月25日(土)~26日(日)1泊2日

旅行案: 熱海・鎌倉 方面



夏本番の時期ですが、秋の社員バス旅行を企画しています。

山と海の自然、地元ならではの料理、そして富士山を望む旅を計画中です。

温泉に浸かって癒される、たまには自分に最高に贅沢な時間をあげましょう。

※申込みは随時受付中…詳細は10月号(9/25発行)にてご案内します。



☆夏の健康だより

「猛暑を乗り切る食材ベスト10」

- ①夏野菜のみそ汁（夏バテと脱水を防ぐ栄養スープ）
- ②オクラ（胃腸と血管を守る）
- ③イチジク（むくみ・便秘・貧血に効く）
- ④枝豆（筋肉と疲労回復）
- ⑤甘酒（夏バテに効く栄養ドリンク）
- ⑥梅干し（疲れと食欲不振を防ぐ）
- ⑦トマト+オリーブオイル（紫外線と老化防止）
- ⑧ところてん+黒酢（腸と疲労にやさしい）
- ⑨とうもろこし（疲れに効く甘い主食）
- ⑩寒天ゼリー（水分と食物繊維を補う）



夏の簡単♡おいしい♡お料理レシピ

【作り方】

- ①なすとかぼちゃと油揚げを食べやすい大きさに切る。
（かぼちゃはラップしてレンジ600W 1分半すると切りやすい）
- ②鍋にごま油を中火で熱し、なすを加えて炒める。
☆印とかぼちゃを加えて沸騰後、蓋をして5分程煮る。
- ③火を止めみそを溶く。汁椀に注ぎ、オクラ（塩をふり板ずりして輪切り）千切りしたみょうが、白ごまをトッピングする。
※余った野菜を冷凍すればいつでもお手軽です。

★夏休みチャレンジ ☆フルーツ寒天を作る☆

夏のさわやか寒天デザートを手作りしてみませんか。

【材料】・寒天液（粉寒天4g・水400cc・砂糖120g）
・牛乳200cc ・果物適量（缶詰、生でもOK）

【作り方】

- ①型にフルーツをカットして並べる。（みかん・キウイetc.）
- ②鍋に水を入れ火にかけ、粉寒天を振り入れて煮溶かす。溶けたら砂糖と人肌ぐらいに温めた牛乳を加えて混ぜ、火からおろす。
- ③粗熱を取り、静かに型に流し入れ、冷蔵庫で冷やし固める。



編集後記

『暑中お見舞い申し上げます』

冷房がかかせない暑さが続いています。私事です、先日自宅リビングのエアコンが故障してしまい慌ててメーカーに修理を依頼しました。2日程で修理の方が来て点検してくれ、ガス漏れが原因とわかり、すぐに使用できるようにして頂きありがたかったです。「暑い、寒い」と不平不満を言わず言葉を慎むようにと言われますが、なかなか達人にはなれません。人は言葉の影響を受けやすく、誰かが「暑い」と言ったり自分が暑いと意識した途端に汗が出てしまいます。暑いと言わずお日様に感謝することも予防対策になるのかなと感じました。自然環境も刻一刻と変化して行き、夏の終わりはさみしいものです。暑さを喜んで受入れ、工夫しながらこの夏を乗り越えて行きましょう。夏休みにお出かけの予定のある方はゆとりを持って無理のない計画で楽しんで下さいね。夏にお仕事を頑張る方は暑さ対策をレベルアップして、夜はエアコンをつけてしっかり休息をとれるようにしましょう。皆さん、どうぞ楽しい夏をお過ごし下さい。（戸佐）

